**2019年度日本農村生活学会大会**

**（第67回大会）**

**プ　ロ　グ　ラ　ム**

期　日：令和元年10月19日（土）　13:00　～　16:30

 　 10月20日（日） 9:30 ～　15:45

* **公開シンポジウム　10月19日（土）　13:20～15:30**

**会場：1083教室****（リバティータワー8階）**

**「女性農業者の“これまで”と“これから”」**

**座長：岩崎　由美子（福島大学）、市田　知子（明治大学）**

**パネリスト：**

**植杉　紀子（農林水産省経営局就農・女性課　女性活躍推進室長）**

**白石　俊子（白石農園　東京都練馬区）**

**北澤　俊春（前東京都農業会議）**

**★　ラウンドテーブルＡ　10月20日（日）13:00～15:00**

**会場：1153号室（リバティータワー15階）**

**「都市近郊における酪農経営と六次産業化」**

**コーディネーター：中村　貴子（京都府立大学）**

**話題提供者　　　：磯沼　杏（磯沼ミルクファーム　東京都八王子市）**

**コメンテーター　：小林（高橋）みずき（信州大学）**

**★　ラウンドテーブルＢ　10月20日（日）13:00～15:00**

**会場：1154号室（リバティータワー15階）**

**「空き家活用の農村ツーリズム」**

　　　　　　　**コーディネーター：重岡　徹 （農研機構）**

**話題提供者　 　：大貫　いさ子（一般社団法人　里山大木須を愛する会）**

**コメンテーター　：中尾　誠二（福知山公立大学）**

会　場：明治大学駿河台キャンパス

札幌市中央区北2条西7丁目

**主　催：日本農村生活学会**

**後　援 ： 北海道農政部　北海道農業協同組合中央会　公益財団法人北海道農業公社**

**主　催：日本農村生活学会**

**後　援 ： 明治大学**

**【 第1日 10月19日（土） 】**

**受付開始　12:00～**

**（１）　開　会　式**　 **13:00　～　13:15　　会場：****1083教室（リバティータワー8階）**

総合司会　　　　　：大友　由紀子（十文字学園女子大学）

学会長挨拶　　　　：安倍　澄子（元日本女子大学）

大会実行委員長挨拶：市田　知子（明治大学）

　　　開催校代表挨拶　　：竹本　田持（明治大学副学長）

**（２）公開シンポジウム　13:20　～　15:30**　　会場：**1083教室（リバティータワー8階）**

　**テーマ「女性農業者の“これまで”と“これから”」**

　　　　　　座長：岩崎　由美子（福島大学）、市田　知子(明治大学)

　　座長解題　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**13:20～13:30**

パネリスト報告：

（1）植杉　紀子（農林水産省経営局就農・女性課　女性活躍推進室長）

　　　　　　　「女性農業者政策の“これまで”と“これから”」

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**13:30～13:50**

(2）白石　俊子（白石農園　東京都練馬区）

「都会の農家の暮らしから

―話して・知って・食べて・楽しんで・つながる　“ねりまde女子マルシェ”―」

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**13:50～14:10**

（3）北澤　俊春（前東京都農業会議）

　　　　　　　　　　　「都市農業と女性の役割」

 　　　　**14:10～14:30**

　　　　質疑応答とディスカッション　　　　　　　　　**14:30～15:30**

日本農村生活学会は、戦後から一貫して農家や農村の暮らしを見つめ続けてきました。戦後の生活改善の時代から高度成長を経て、国際化の波のなかで、農業に従事する女性、すなわち女性農業者に対する政策も変遷してきました。かつては、過酷な労働条件の改善や母性保護が主要な課題でしたが、現在では労働に対する正当な評価や福利厚生など、職業としての農業の実現、経営や地域社会への対等な参加が課題となっています。

一方、現場では、女性農業者による地産地消、食文化の継承、地域ブランド化など、暮らしに根差したアイデアや活動が各地で花開いています。また、「農業女子」のように、若い世代による農業参入やネットワークも注目されています。

本シンポジウムでは、女性農業者に対する政策の変遷とともに、女性農業者が“これまで”培ってきたものを、“これから”の世代がどう受け継ぐのか、新たに何を創出していくのか、様々な可能性を探っていきたいと思います。

**（３）学会賞授与式　15：45　～　16：00**　　　会場：同上

**（４）学会総会**　　**16：00　～　16：30**　　会場：同上

**（５）情報交流会**　　**17：00　～　19：00**

会場：カフェ・パンセ（駿河台キャンパス　アカデミーコモン1階、6頁の案内図参照）

**【　第2日　10月20日（日） 】**

**（１）一般報告（9:30　～　10:30）　（10:40　～　11:40）**

**★　A会場：1153教室****（リバティータワー15階）**1人20分（報告15分　質疑応答5分）

**A-1（9：30　～　10：30）**　座長：井形　雅代（東京農業大学）

1. 伝統工芸品の維持・継承に向けた地域内連携

―青森県十和田きみがらスリッパを事例として―

弘前大学　○正木　卓

弘前大学　舛舘　花林

1. 六次化におけるシナジーのマネジメント

―農村と産業の境界を横断して形成される組織の解明―

　東海大学　木佐森　健司

1. 南阿蘇地域におけるイチゴ産地衰退の要因

東海大学　木之内　均

**A-2（10：40　～　11：20）**　座長：小口　広太（千葉商科大学）

1. 有機農業法人における若年層雇用者のキャリアデザイン

 　　　京都府立大学　○中村　貴子

農研機構　　澤野　久美

1. 農業パートに従事する女性のエンパワーメントの形態

―農業パート女性の語りから―

元城西国際大学大学院　金杉　範子

* **B会場：1154教室　（リバティータワー15階）**1人20分（報告15分　質疑応答5分）

**B-1（9：30　～　10：30）**　座長：吉野　馨子（東京農業大学）

1. カメルーン農村における女性の経済活動

文京学院大学　甲斐田　きよみ

1. 戦後の祭礼の自粛要請におけるアイデンティティ形成に関する研究

―石川県珠洲市を事例として―

金沢大学　嘉瀨井　恵子

1. 長期反復調査からみた農家女性の世代変化

　―「勝沼調査：地域と家族のあゆみ50年」のデータより―

十文字学園女子大学　○大友　由紀子

山梨県立大学名誉教授　　　堤　マサエ

**B-2（10：40　～　11：20）** 座長：櫻井　清一（千葉大学）

④　SNSを利用した北海道女性農業者ネットワーク形成過程

東京農業大学大学院　○稲垣　京子

東京農業大学　　　原　珠里

⑤　災害（情報）弱者の避難行動に必要な地域ソーシャルキャピタルの活用

大阪大学　後藤　厳寛

* **C会場：1155教室（リバティータワー15階）**1人20分（報告15分　質疑応答5分）

**（9：30　～　10：30）**　座長：唐崎　卓也（農研機構）

1. 小規模自治体の特性を活かした地域おこし協力隊の受け入れ活動

　――長野県下伊那郡天龍村における調査報告――

都留文科大学　○福島　万紀

長野大学　　相川　陽一

滋賀県立大学　　丸山　真央

1. 都市住民の農村に対する意識と農村地域との関わり

　―都市住民へのウェブアンケート調査より―

農林水産省農林水産政策研究所　○平形　和世

　　農林水産省農林水産政策研究所　　　林　　岳

1. スイス農業にみる新しい消費者連携の取り組み

元四條畷学園短期大学　　　　○仁平　章子

山形県置賜総合支庁　鈴木（是川）　邦子

元日本女子大学　　　　　安倍　澄子

**（２）昼食 　　　　　　　　11:30　～　12:30**

**（３）ラウンドテーブル　　 13:00　～　15:00**

**★ラウンドテーブルA　13:00～15:00　　会場：1153号室（リバティータワー15階）**

**「都市近郊における酪農経営と六次産業化」**

**コーディネーター：中村　貴子（京都府立大学）**

**話題提供者　　　：磯沼　杏（磯沼ミルクファーム　東京都八王子市）**

**コメンテーター　：小林（高橋）みずき（信州大学）**

**★ラウンドテーブルB　13:00～15:00　会場：1154号室（リバティータワー15階）**

**「空き家活用の農村ツーリズム」**

　　　　　　　**コーディネーター：重岡　徹 （農研機構）**

**話題提供者　 　：大貫　いさ子（一般社団法人　里山大木須を愛する会）**

**コメンテーター　：中尾　誠二（福知山公立大学）**

**（４）ラウンドテーブル総括・閉会式　　15:15　〜　15:45**

**会場：1153教室（リバティータワー15階）**

**参加費等について**

◯大会参加費（報告要旨代を含む） 日本農村生活学会会員 4,000円

非 会 員 　6,000円

（ただし、シンポジウムのみの参加者は無料）

学生会員（含非会員） 2,000円

◯情報交流会　　　　　　　　　　 会　員・非　会　員　　　　　4,000円

　　 学生会員　　　　　　　　　　2,000円

◯報告要旨のみ（当日以降販売）　　　　　　　　　　　　　 2,000円

**＜大会参加申し込み方法＞**

★別添のファックス参加申込フォームに必要事項を記入し、**10月7日（月）18時**までに

Fax　044-934-7127またはE-mail　nousonseikatsu@meiji.ac.jp（第67回大会実行委員会事務局）へ送信ください。

★大会参加費は大会当日、受付にてお支払い下さい。領収書について宛先等のご指定がある方は、申込書にその旨ご記入下さい。

★なお、当日申し込みによる参加も可能です。

★シンポジウムは公開（無料）としていますが、シンポジウムのみ参加の場合でも、会員の方からは通常の会費を頂きます。学会活動ご支援にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

**＜大会に関する問い合わせ先＞**

第67回大会実行委員会　　市田知子・澤野久美・高地紗世

E-mail：nousouseikatsu@meiji.ac.jp

FAX ：明治大学農学部　市田研究室　　044-934-7127

**明治大学駿河台キャンパスまでの交通アクセスご案内およびキャンパスマップ**



